

令和5年度 自己評価書

学校名	北海道静内高等学校
-----	-----------

1 本年度の重点目標

- 1 基本的生活習慣を確立し、思いやりのある心豊かな人格の育成を図る。
- 2 自らを律し、学習や部活動等に意欲的に取り組み、目標に向かって努力を惜しまない態度を育む。
- 3 地域との連携に努め、生徒一人一人を大切にしたきめ細かな指導を継続し、次代を担う有為な人材を育成する。

2 自己評価結果

評価項目	指標・結果等	自己評価	今後の改善の方策															
学習指導	<p>学習目標の明確化及び家庭学習の定着を図り、個に応じた指導を充実させる。</p> <p>【指標】 家庭学習時間の平均値が普通クラス 60分以上 特進クラス120分以上</p> <p>【結果】 <table border="0"> <tr> <td>1年次</td> <td>2年次</td> <td>3年次</td> </tr> <tr> <td>普通 60分以上</td> <td>43.4%</td> <td>30.6%</td> </tr> <tr> <td>特進 120分以上</td> <td>94.7%</td> <td>76.3%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>47.5%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>86.8%</td> </tr> </table> </p>	1年次	2年次	3年次	普通 60分以上	43.4%	30.6%	特進 120分以上	94.7%	76.3%			47.5%			86.8%	B	<p>年々学習時間が減る傾向にある。 家庭学習の意義に係わる啓発活動とともに、生徒への還元方法を検討し実行する。</p>
1年次	2年次	3年次																
普通 60分以上	43.4%	30.6%																
特進 120分以上	94.7%	76.3%																
		47.5%																
		86.8%																
生徒指導	<p>本校の「いじめ防止基本方針」のもと、家庭、地域、関係機関等の協力を得ながら、教育相談的指導を充実させ、「いじめ」の未然防止、早期発見・早期対応に取り組む。</p> <p>【指標】 いじめアンケートにおいて、「いじめはどんな理由があっても絶対許されない」と回答する生徒を100%とするとともに、あわせて「いじめ〇」とする。</p> <p>【結果】 <table border="0"> <tr> <td>1年次 91.6%</td> <td>2年次82.0%</td> <td>3年次87.0%</td> </tr> <tr> <td>全体 86.7%</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>※昨年度より上昇 いじめ認知件数7件(解消済) ※昨年度3件</p> </p>	1年次 91.6%	2年次82.0%	3年次87.0%	全体 86.7%			A	<p>引き続き「いじめ防止の取組」について継続的にちょっととした兆候やサインを見逃さない姿勢で指導を継続する。</p>									
1年次 91.6%	2年次82.0%	3年次87.0%																
全体 86.7%																		
進路指導	<p>各年次に応じて、生徒一人一人に視点を当てたきめ細かな進路指導を行う。</p> <p>【指標】 3年次生の進路決定率100%</p> <p>【結果】(2月19日現在) 就職87.0%、進学82.7% 全体83.7%</p>	A	<p>年次枠を越えた情報交換の機会を充実させるとともに、活用しやすいデータ・資料の提供に努める。</p>															

【評価基準】

※ A:十分である B:ほぼ十分である C:やや不十分である D:不十分である

3 次年度以降の目標設定等に反映させる自己評価結果及びその改善方策事項

【学習指導】

- ・今年度の指標は達成できなかったことから、次年度についても引き続き重点目標とし、経年変化を見ながら指導体制を構築したい。また、「観点別学習状況の評価」など校内研修を充実させていく。

【生徒指導】

- ・今年度も指標に対する達成度は概ね良好であり、次年度についても重点目標とし、引き続き、いじめのない学習環境整備に取り組んでいく。

【進路指導】

- ・今年度の指標はほぼ達成できた。引き続き、生徒、地域の期待に応えるよう本校としての進路指導の充実を図る重点目標を設定したい。